



# 令和四年度 全県消防団長研修会

題 字  
初代会長 松野 盛吉  
発行人  
〒010-0951  
秋田市山王四丁目1番2号  
秋田地方総合庁舎内  
秋田県消防協会  
会長 高橋 正尚  
電話 018-867-7320  
FAX 018-863-5910  
<http://www.shoubou-akita.or.jp>  
E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷  
〒010-0951  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760  
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

二〇二三年度全国統一防火標語  
お出かけは  
マスク戸締り  
火の用心



令和四年度全県消防団長研修会が十一月一日(金)、イヤタカ(秋田市中通)で、消防団長など消防関係者約五〇名が参加し開催されました。総務省消防庁消防団等充実強化アドバイザー 丸山正美氏が、消防団員がやり甲斐を感じる訓練や活動のあり方について講演されました。

## 講演

続いて、第二九回全国消防操法大会で準優勝した三種町消防団の石井義則団長から報告があった後、秋田県総合防災課 安杖一課長から県事業について説明があり、石黒淳副主幹の司会で意見交換を行いました。

### 『カッコいい消防団員』

消防団活動の充実と充足率の向上」  
講師：総務省消防庁消防団等  
充実強化アドバイザー

丸山正美氏

### ■講演の主な内容

- 一 消防団員の普段からの活動しやすい環境づくり
- ① 消防団活動体制の充実・強化
- ② 教育訓練の充実
- ③ 教育研修の充実
- ④ 消防署と消防団の連携
- 二 実話に沿った経験談
- 三 消防団員入団募集等

## 意見交換



丸山 正美氏

① 消防学校で行う研修への参加者をどのように選抜しているか。  
神奈川県でも分団ごとに出している。研修後に分団で参加者による報告会を行い、参加できなかった団員にも学ぶ機会を設けている。報告内容の取りまとめに消防職員が協力している。

② 訓練及び現場活動中の事故予防対策はどうあるべきか。  
事故防止には6つの目(自分の目、同僚の目、指導者の目)で、「ヨシッ、ヨシッ」と確認するとよい。救助訓練の時は、団や本部の訓練責任者が「安全管理計画」を策定すれば、気をつけるべきところが明確になり効果的。

横手市 菅原団長



横手市 菅原団長



由利本荘市 伊藤団長



三種町 石井団長



県総合防災課 安杖課長



湯沢市 佐藤団長



秋田市 永澤団長



大館市 齋藤団長



井川町 三浦団長

令和4年度 消防団員指導員研修受講者名簿

消 防 団 名	階 級	氏 名
鹿角市消防団	班 長	内 川 清 行
大館市消防団	分 団 長	浅 利 勝 英
北秋田市消防団	部 長	亀 山 金 治
北秋田市消防団	班 長	近 藤 直 宜
能代市消防団	部 長	児 玉 祥 平
八峰町消防団	分 団 長	畠 山 昭 治
男鹿市消防団	班 長	畠 山 公 栄
潟上市消防団	分 団 長	佐々木 孝
五城目町消防団	分 団 長	佐 藤 善 弘
井川町消防団	分 団 長	武 埴 喜 一
秋田市消防団	分 団 長	古 木 稔 裕
由利本荘市消防団	副分団長	東海林 一
由利本荘市消防団	班 長	小 沼 豊 和
由利本荘市消防団	部 長	渡 辺 智 也
由利本荘市消防団	部 長	加 藤 裕 樹
由利本荘市消防団	班 長	笠 原 良 和
由利本荘市消防団	班 長	遠 藤 祥 誠
由利本荘市消防団	部 長	渡 辺 昭 則
由利本荘市消防団	分 団 長	村 上 吉 和
にかほ市消防団	分 団 長	三 浦 仁
大仙市消防団	部 長	高 橋 利 彦
仙北市消防団	副分団長	水 平 幹 人
美郷町消防団	部 長	小 柳 友 一
横手市消防団	分 団 長	石 川 一 美
横手市消防団	分 団 長	籠 谷 満 昌
横手市消防団	分 団 長	鈴 木 定 功
横手市消防団	副分団長	後 藤 彰
横手市消防団	副分団長	糸 田 光 浩
横手市消防団	副分団長	中 安 隆 孝
横手市消防団	副分団長	橋 本 暁
湯沢市消防団	副分団長	高 橋 宗 男
湯沢市消防団	分 団 長	石 田 均
羽後町消防団	分 団 長	菊 地 貞 一

令和四年度消防団員指導員研修は、一月二六日(土)、二七日(日)の二日間、秋田県消防学校で開催され、一八消防団から三三名が参加しました。

研修では、現場指揮・安全管理、住民指導、災害情報伝達などの座学のほか、応急手当、救助活動・消防訓練などの実技が行われました。

令和四年度  
**消防団員指導員研修**  
秋田県消防学校



令和四年秋の叙勲・褒章  
第三九回危険業務従事者叙勲

令和四年秋の叙勲・褒章及び第三九回危険業務従事者叙勲の受章者が

十一月三日に発令されました。

本県の消防関係では、秋の叙勲で

二四名、危険業務従事者叙勲で八名が受章されました。十一月四日に秋

田県正庁において、知事伝達式が行われました。

受章者の皆様、誠におめでとうございませう。  
(記載は五十音順)



令和四年秋の叙勲

◆瑞宝小綬章(二名)

元大曲仙北広域市町村圏組合消防本部  
消防正監 伊藤和美

◆瑞宝単光章(二三名)

元美郷町消防団

分 団 長 稲川高志

元横手市山内消防団

分 団 長 大森敏明

元横手市十文字消防団

副 団 長 大山晴美

元羽後町消防団

分 団 長 後藤宗一

元大仙市消防団

副 団 長 小松強

元湯沢市消防団

分 団 長 小南一郎

元秋田市消防団

分 団 長 齋藤義人

元仙北市消防団

分 団 長 佐藤健

元由利本荘市消防団

分 団 長 佐藤治円

元湯沢市消防団

分 団 長 佐藤芳嗣

元八峰町消防団

分 団 長 白木博

元湯沢市消防団

分 団 長 菅義照

元大仙市消防団

副 団 長 菅原俊一

元大館市消防団

分 団 長 高橋宗延

元大仙市消防団

副 団 長 高橋文雄

元五城目町消防団

分 団 長 舘岡三男

元八峰町消防団

副 団 長 奈良徳男

元横手市雄物川消防団

副 団 長 長谷川喜一

元北秋田市消防団

分 団 長 畠山敏雄

元羽後町消防団

分 団 長 藤原健三

元秋田市消防団

分 団 長 保坂勝実

元三種町消防団

分 団 長 見上由和

元大館市消防団

分 団 長 村田憲藏

第三九回危険業務従事者叙勲

◆瑞宝双光章(六名)

元大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

消 防 監 齋藤榮二

元横手市消防本部

消 防 司 令 長 佐藤晋作

元秋田市消防本部

消 防 監 佐藤重左工門

元大館市消防本部

消 防 監 佐藤久仁

元由利本荘市消防本部

消 防 監 畠山操

元横手市消防本部

消 防 司 令 長 松原一男

◆瑞宝単光章(二名)

元大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

消 防 司 令 長 小林俊美

元秋田市消防本部

消 防 司 令 長 土田高



知事伝達式



祝 準 優 勝

# 三 種 町 消 防 団 準 優 勝 ( 第 二 位 ) 信 太 班 長、 田 村 団 員 優 秀 選 手 賞 受 賞

第 二 九 回 全 国 消 防 操 法 大 会

第二九回全国消防操法大会は一月二十九日(土)、千葉県消防学校(市原市)で開催され、四都府県から小型ポンプ操法の部に二四消防団、ポンプ車操法の部に二一消防団が出場しました。(開催地は二種目に出場) 小型ポンプ操法の部に十年ぶりに出場した本県代表の三種町消防団



表 彰 式

は、今大会を目指し訓練を重ねてきた経験豊富なメンバーをそろえチーム一丸となって臨み、みごと準優勝(第二位)に輝きました。  
また、優秀選手賞には、信太良行班長(指揮者)、田村悠人団員(一番員)が選出されました。

■ 全 国 大 会 に 出 場 し て



**補助員 大出 拓磨**  
会場の雰囲気圧倒され、とても緊張した。準優勝することが出来て嬉しい。



**三番員 新堀 慎**  
サポートして下さった皆様、共に練習し全国大会を闘った豊岡班の仲間に感謝します。



**二番員 信太 賢一**  
ご協力頂いた皆様、そして一緒に戦った仲間のおかげで準優勝出来たと思っています。



**一番員 田村 悠人**  
十年ぶり二度目の全国大会の舞台、様々な方から協力頂き、感謝しかありません。



**指揮者 信太 良行**  
仲間たちに支えられながら、全国大会で操法ができました。ありがとうございました。

ポンプ車の部				
種別	都道府県名	所属団名	総合得点	タイム
優勝	鹿児島県	中種子町消防団	192.0点	111.33秒
準優勝	千葉県	市川市消防団	189.5	115.42
"	石川県	穴水町消防団	189.0	115.65
"	岩手県	北上市消防団	187.0	112.34

小型ポンプの部				
種別	都道府県名	所属団名	総合得点	タイム
優勝	福岡県	新宮町消防団	97.0点	41.97秒
準優勝	秋田県	三種町消防団	93.0	42.94
"	神奈川県	横須賀市消防団	92.0	40.71
"	高知県	高幡消防組合梶原消防団	92.0	40.86

■ 上 位 の 成 績



田川町長はじめ応援団の皆さん



操 法 ③



操 法 ②



操 法 ①

### 令和四年度 防火ポスターコンクール

令和四年度防火ポスターコンクール(生活協同組合全日本消防人共済会主催)の審査が先頃行われました。

同コンクールは、各都道府県が二点以内を選定して応募するもので、本県からは、秋田市立秋田西中学校二年 堀内優菜さん、大館市立第一中学校一年 山内琉菜さんの作品に応募していました。

堀内さん、山内さん、来年も素敵な作品を描いて応募してください。お待ちしております。

#### 【コンクールの概要】

##### ■ 目 的

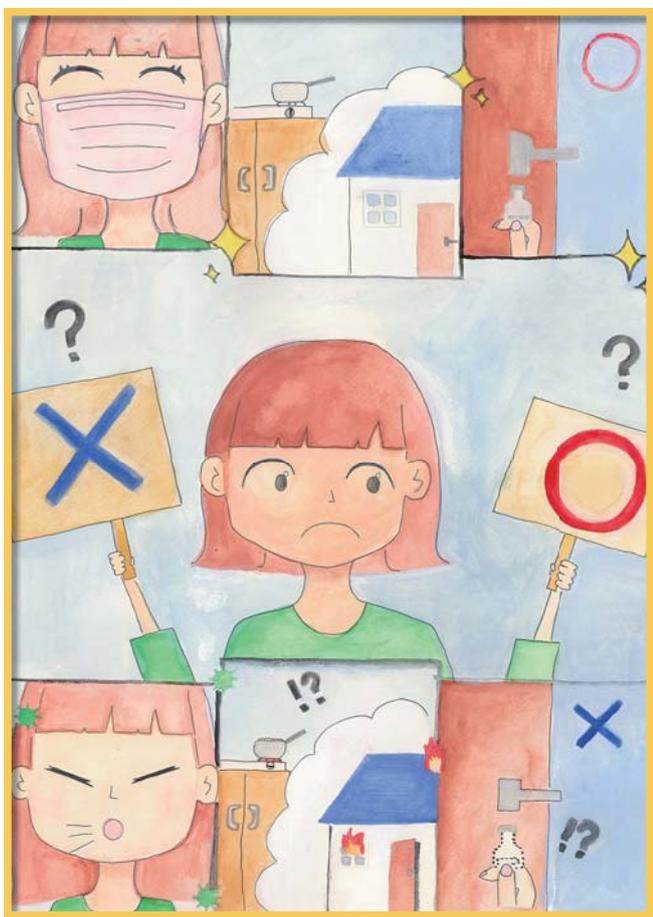
全国統一防火標語にあわせて、子供達が火災予防についての意見や考えを自由な発想でイメージし絵画として表現することで、防火に関する意識を高める。

##### ■ 応募資格

四年生以上の小学生及び中学生

##### ■ 表彰等

- ①最優秀賞 一名
  - ②優秀賞 二名
  - ③佳 作 若干名
- 入選者には賞状及び記念品を贈呈



山内琉菜さんの作品



堀内優菜さんの作品

# 第二七回 全国女性消防団員活性化徳島大会

## 来年は石川県で開催



「ようこそ！藍の国・愛の国とくしまへ『女性パワーを盛り上げ大きな渦へ！』」の大会テーマのもと、第二七回全国女性消防団員活性化徳島大会が、一月二二日(木)徳島市「アステイとくしま」を会場に、全国約三〇〇の消防団から一、二〇〇名が参加して開催されました。

本県からは、八名(女性団員五名)が参加しました。

大会は、開会式に続き、三消防団による防火防災啓発劇発表の後、「よろこびを力に・・・」と題して、バルセロナ、アトランタ両オリンピックでメダリストとなり、その後続く日本女子マラソン黄金期の幕開けを切った、元女子マラソン選手 有森裕子氏が記念講演を行いました。

続いて、四消防団が活動事例発表とパネルディスカッションを行い、アトラクションとして、徳島が世界に誇る伝統芸能「阿波おどり」が披露されました。

閉会式では、大会宣言後、次期開催地の石川県に大会旗が引き継がれました。



## 第二二回 女性消防団員教育

秋田県消防学校

第一二回女性消防団員教育は、一月八日(土)、九日(日)の二日間、秋田県消防学校で開催され、三消防団から七名が参加しました。

研修では、消防活動訓練(訓練礼式、地震体験、消火器取扱、放水訓練)、救急訓練(心肺蘇生法)、惨事ストレス講習等が行われました。

### ■受講生名簿

- |     |    |   |    |     |
|-----|----|---|----|-----|
| 秋田市 | 団員 | 平 | 林  | 麻衣  |
| 秋田市 | 団員 | 小 | 沼  | 未佳  |
| 秋田市 | 団員 | 佐 | 々木 | 桃子  |
| 大仙市 | 団員 | 今 | 野  | ひろみ |
| 仙北市 | 団員 | 阿 | 部  | 千晶  |
| 仙北市 | 団員 | 伊 | 藤  | 和枝  |
| 仙北市 | 団員 | 守 | 屋  | 悦子  |



# 令和 4 年出初式の開催予定

令和 4 年12月 5 日現在

消防団	月 日	観閲式会場	式典会場
鹿 角 市	1月 4日(水)	コモッセ正面玄関前	文化の杜交流館
小 坂 町	1月 4日(水)	明治百年通り	小坂町交流センター セパーム
大 館 市	1月 8日(日)	大町ハチ公通り	ほくしか鹿鳴ホール
北 秋 田 市	1月 8日(日)	旧北都銀行鷹巣支店前	北秋田市文化会館
上小阿仁村	1月 4日(水)	健康増進トレーニング センター前	生涯学習センター
能 代 市	1月 5日(木)	能代市島町通り 二ツ井町駅通り	能代市文化会館
藤 里 町	1月 4日(水)	藤里町役場庁舎前	藤里町総合開発センター
三 種 町	1月 4日(水)	三種町琴丘総合体育館 駐車場	三種町琴丘総合体育館
八 峰 町	1月 8日(日)	秋田銀行八森支店前	ファガス
秋 田 市	1月 5日(木)	秋田市消防本部前 けやき通り	あきた芸術劇場 「ミルハス」
男 鹿 市	1月 6日(金)	男鹿市役所～オガレ	男鹿市民文化会館
潟 上 市	1月 4日(水)	中止	潟上市天王総合体育館
五 城 目 町	1月 5日(木)	朝市駐車場	広域五城目体育館
八 郎 潟 町	1月 4日(水)	中止	八郎潟町農村環境改善センター
井 川 町	1月 4日(水)	中止	井川町農村環境改善センター
大 潟 村	1月 6日(金)	中止	ホテルサンルーラル大潟
由利本荘市	1月 9日(月)	市役所前	由利本荘市文化交流館 カターレ
にかほ市	1月 5日(木)	実施しない	金浦体育館
大 仙 市	1月 5日(木)	大曲市民会館 第2駐車場	大曲市民会館
仙 北 市	1月 6日(金)	仙北市民会館 駐車場	仙北市民会館
美 郷 町	1月 4日(水)	総合体育館リリオス前 駐車場	美郷町公民館
横 手 市	1月 5日(木)	実施しない	横手市横手体育館
湯 沢 市	1月 5日(木)	湯沢市湯沢文化会館 玄関前	湯沢市湯沢文化会館
羽 後 町	1月 5日(木)	中止	羽後町多目的研修集会施設
東 成 瀬 村	1月 4日(水)	東成瀬村民体育館	東成瀬村民体育館



トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服全般  
秋 田 県 代 理 店

総合防災設備センター

## 株式会社 高 義 商 会

(営業種目)

- トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 火災報知器各種
- 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32  
TEL(0183)(42)2125  
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588

## 株式会社 夕 力 吉

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880  
FAX (0182)(32)0839

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- 消防設備保守点検
- トーハツポンプ
- キンパイホース
- 各種消防機械器具
- 各種消火器

ホームページ <http://it-yokote.sakura.ne.jp/>  
E-mail [ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp)

支部情報アラカルト

横手市消防団  
救命ボート取扱訓練を実施

当消防団は、二艇の救命ボートを宝くじ助成金により配備しています。二艇ともにFRP制三分割組立式で、比較的運搬が容易なボートです。

昨年度、初めて一艇が配備されましたが、一月だったため水上での訓練は見送り、水難救助の基本に関する座学研修やボートの組立方法の訓練を実施しました。



今年度は、消防職員の指導により八月と九月に管内八支団のうち、五支団を対象に座学研修と小学校のプールで訓練を実施しました。

普段触れる機会の少ないボートや救命浮環、ライフジャケット等を操作着用して溺れた人の救助や、ボートの組立、水上での操作を訓練する貴重な経験となりました。

今後、多様化する災害に備え、消防団員一人一人の技術向上と消防団全体の災害対応能力向上を目指して、訓練を継続して行きます。



火災の発生状況 (速報値)

(秋田県総合防災課調べ)

	令和4年		令和3年			同期比較	
	11月	累計	11月	累計	年計	11月	累計
建 物	20	152	12	171	186	8	-19
林 野	0	27	1	24	24	- 1	3
車 輛	3	31	2	28	32	1	3
その他	2	88	2	74	78	0	14
合 計	25	298	17	297	320	8	1
死者数	3	23	2	22	24	1	1
負傷者数	2	36	1	45	49	1	- 9



〔情報提供〓横手市支部〕

モリタ消防ポンプ シバウラポンプ  
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式  
各種消火器 消防機器一式

株式会社 能代消防センター  
株式会社 協 立

〒016-0814 能代市能代町字中川原33番地57  
TEL (0185) (52) 6494  
(52) 6361

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防  
ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

設 備  
火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)  
猿田興業ビル3F FAX 018 (824) 3651